



石川労働局発表
平成30年10月30日(火)

石川労働局労働基準部
担当 健康安全課長 野田 宏
地方産業安全専門官 米谷 英一
連絡先 076-265-4424

死亡災害撲滅運動を展開します

～働く人の命を守りましょう！～

石川労働局(局長 松竹 泰男)の管内においては、平成30年の労働災害による死亡者数が既に11人(10月20日現在)となっており、死亡者数が増加した昨年同時期(10人)を越える大変憂慮すべき事態となっているところです。

また、第13次労働災害防止計画(以下「13次防」という。)の最終期限(2022年)までに死亡者数を45人以下とする目標を達成するには、残す13次防の期間で死亡者数を34人以下とする必要があります、今の状況で推移しますと13次防の目標達成が危ぶまれます。

このような状況を踏まえ、石川労働局では、これ以上死亡災害を一人も発生させないように「働く人の命を守りましょう！」をスローガンに掲げ、平成30年11月1日から同年12月31日までの間、「死亡災害撲滅運動」を展開することといたしました。

「死亡災害撲滅運動」を展開する期間中は、別添リーフレットを各種説明会や事業場訪問時に配布するなど「死亡災害撲滅運動」を広く周知するとともに、当期間における一層の労働災害防止対策の実施に向け、関係団体への要請等を実施し、事業者による自主的な災害防止活動の展開を呼び掛けます。

死亡災害撲滅運動を展開中です！

～働く人の命を守りましょう！～

石川労働局管内においては、平成 30 年の労働災害による死亡者数が、既に 11 人（10 月 20 日現在）となっており、死亡者数が増加した昨年同時期（10 人）を越える大変憂慮すべき事態となっています。

そのため石川労働局では、**平成 30 年 11 月 1 日から同年 12 月 31 日までの間**、「死亡災害撲滅運動」を展開することといたしました。

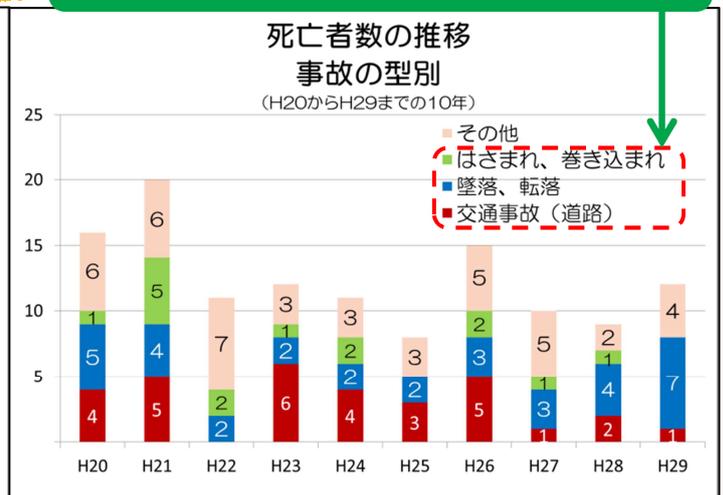
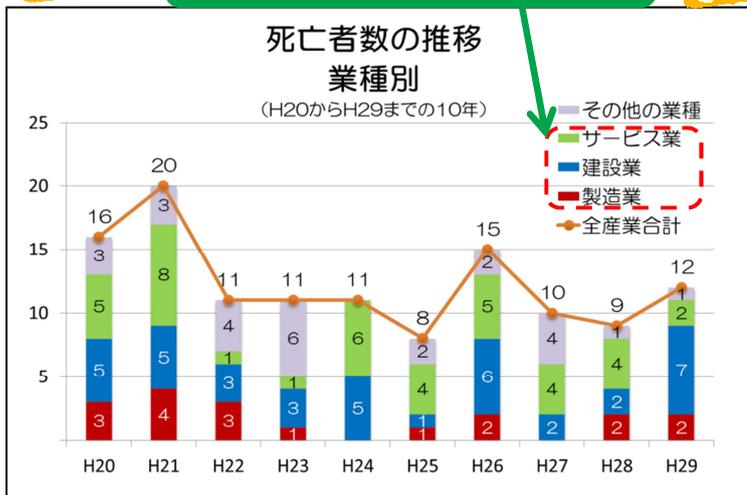
各事業場におかれましては、**絶対に死亡災害を発生させないという固い決意の下**、以下に示す「基本的な安全作業のためのチェックリスト」や死亡災害の事例なども参考にしながら、労働災害防止活動を積極的に推進していただきますようお願いいたします。



建設業、サービス業、製造業で死亡災害が例年多く発生しています！



「墜落・転落」、「交通事故」、「はさまれ・巻き込まれ」による死亡災害が例年多く発生しています！



基本的な安全作業のためのチェックリスト

- | | | | |
|-------------------------------------|-----|---|----|
| ① 安全衛生に係る責任者（担当者）を選任していますか？ | YES | ・ | NO |
| ② 作業場に危険（有害）な箇所がないかどうか定期的に点検していますか？ | YES | ・ | NO |
| ③ 就業制限業務に法定の有資格者が従事しているかを確認していますか？ | YES | ・ | NO |
| ④ 雇入れ時教育や作業内容を変更した際の教育を行っていますか？ | YES | ・ | NO |
| ⑤ 危険又は有害の「見える化」に取り組んでいますか？ | YES | ・ | NO |



「職場のあんぜんサイト」を活用しましょう！

厚生労働省では、働く人の安全を守るために有用な情報を発信し、職場の安全活動を応援するため、「職場のあんぜんサイト」を開設しています。

安全衛生ビデオなどの動画教材や各種資料など、労働災害防止に関する様々な情報・ツールが幅広く掲載されています。

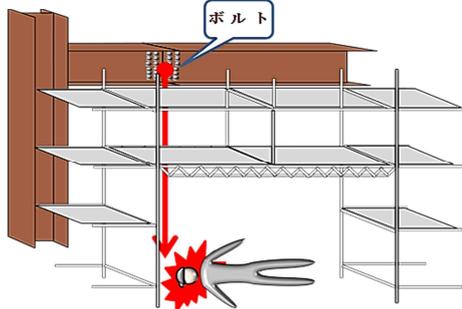
職場のあんぜんサイト

検索



平成30年 死亡災害事例

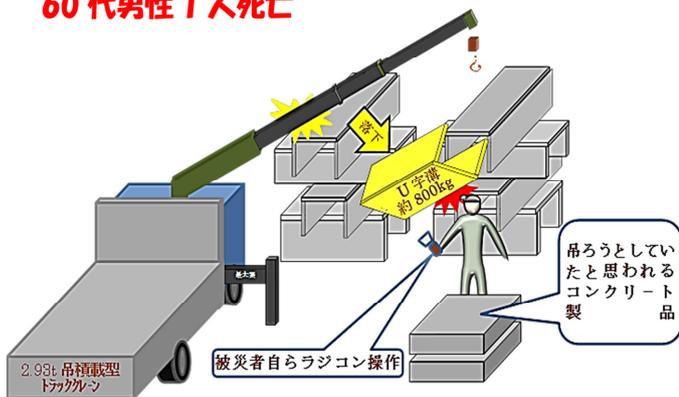
H30.1 建設業(鉄骨造2階建 新築工事)
鉄骨建屋(仮)組立が完了し、足場を使用して各部のボルトの本締め作業中、墜落し、
20代男性1人死亡



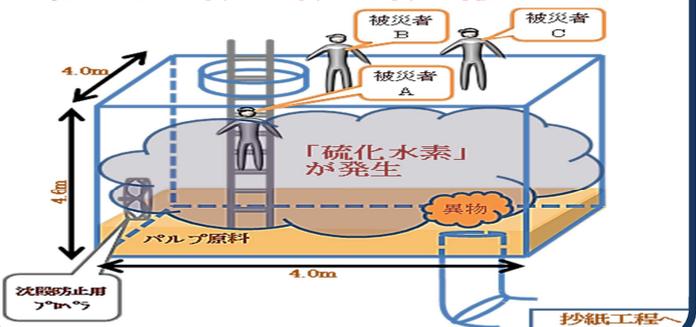
H30.1 その他の林業
つるが複雑に生い茂った森林の伐木作業中に、頭部が倒れてきた木の下敷きにより、
50代男性1人死亡



H30.4 道路貨物運送業
荷主先工場において移動式クレーンの荷台にコンクリート製品を積み込む作業中、付近に4段積みされていた大型のコンクリート製品(約800kg)が、被災者の頭部に落下したことにより、
60代男性1人死亡



H30.6 パルプ・紙製造業
製紙工場におけるパルプ原料を製造する最終工程で、希硫酸を使用した原料調整を行う深さ約4.6mのピットに異物が混入したため、ピットに入り除去しようとしていた被災者Aが梯子の途中で転落した。被災者Aの救助に向かった被災者B、次に被災者Cも梯子の途中で転落し、硫化水素の吸引による急性中毒により、**50代、40代、20代の男性3人死亡**



H30.2 金属製品製造業
4tトラックで製品を工場に搬入中、運転席側のドアを開けて後方確認をしながら後退していたところ、工場出入口の壁とトラックの間に上半身が挟まれたことにより、
50代男性1人死亡

H30.8 その他の事業
道路脇の斜面(高さ約130m、勾配約40~45度)において、浮石等の危険性の調査のため、同僚と2名で実地踏査を行っていたところ、高さ約100mの地点で足を滑らせ、約20m滑落したことにより、
40代男性1人死亡

H30.9 河川土木工事業
築堤工事において使用するU型側溝を高速切断機(エンジンカッター)で切断加工中、切断機が反動で跳ね返り、切断作業を行っていた被災者の身体を切創したことにより、
50代男性1人死亡

H30.9 その他の接客娯楽業-その他
三脚脚立を使用して地上約1.5mの高さから底の内部の雨水排水路のごみ取り作業中、脚立が倒れ、高さ3.26メートルの底にぶら下がった状態になり、その後、落下した際、頭部を打ち、5日経過後に
70代女性1人死亡

H30.10 一般貨物自動車運送業
片側一車線の一般道で、大型トラックがセンターラインをはみ出し、大型トラック同士が正面衝突し、
70代男性1人死亡(相手運転手も死亡)